

## 令和8年度第1回 静岡市オクシズ地域おこし計画推進協議会会議録

- 1 日 時 令和8年7月10日（金） 14時～16時
- 2 場 所 静岡市北部生涯学習センター 2階 第6集会室
- 3 出席者 （委員）佐藤会長、小林副会長、坂下委員、荻野委員、塩阪委員、上村委員、望月五郎委員、西島委員、白鳥委員、瀧脇委員、塚本委員、山本委員、望月雅世委員、佐野委員、遠藤委員  
（事務局）岡本課長、関本課長補佐兼係長、上治副主幹、渡辺主査、茂津目主任主事、佐野主任主事、井上主任主事、伏見主事
- 4 会議内容
  - （1）オクシズ地域おこし計画進捗状況の報告について  
資料に基づき、事務局からオクシズ地域おこし計画の各成果指標について説明を実施。
  - （2）オクシズ地域おこし計画の見直し骨子案について  
資料に基づき、事務局から見直し骨子案について説明を実施。  
―意見―
    - 中山間地域の建築規制などを重要課題として、優先的に解消すべき。そのために専門部署の設置を要望する。
    - こども園・小学校の児童数減少が深刻。こども園は大型事業所の開設により児童数増えたが、地域の子どもでないため、敬老会等の地域行事への参加が限定的。また、小学校への進学にはつながっていない。
  - （3）グループワーク  
地域課題の原因の深掘り、解決に向かうための地域の将来像、解決のために地域と行政が担うことのできる役割について議論した。  
―意見―
    - 高齢者が通院や買い物に困っている。地域主体交通や移動販売の拡充などで医療・買い物アクセスの改善を。
    - 空き家や耕作放棄地が増加し、地域維持が難しい。空き家等の情報共有、移住支援で移住者の定着促進を。など。